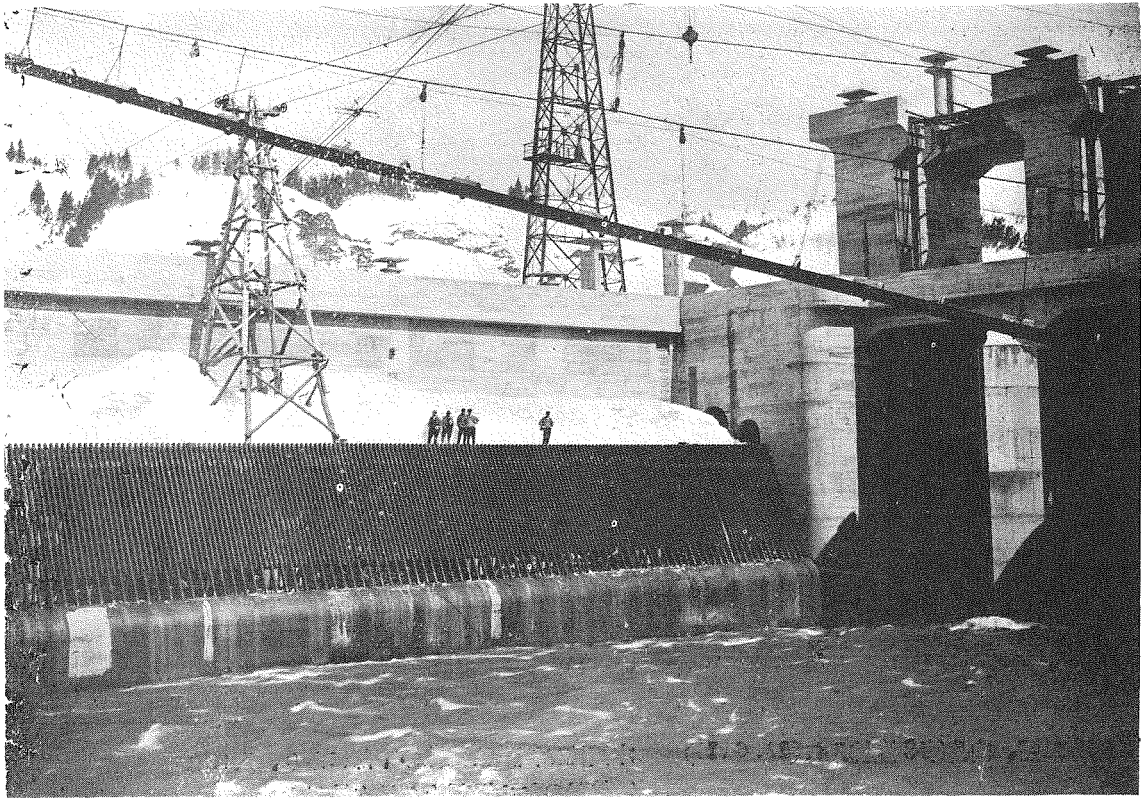


16. 第1工區、取水口(14.3.5)

東京電燈株式會社土木課長 大 島 滿 一

東京電燈株式會社 信濃川發電所工事(2)



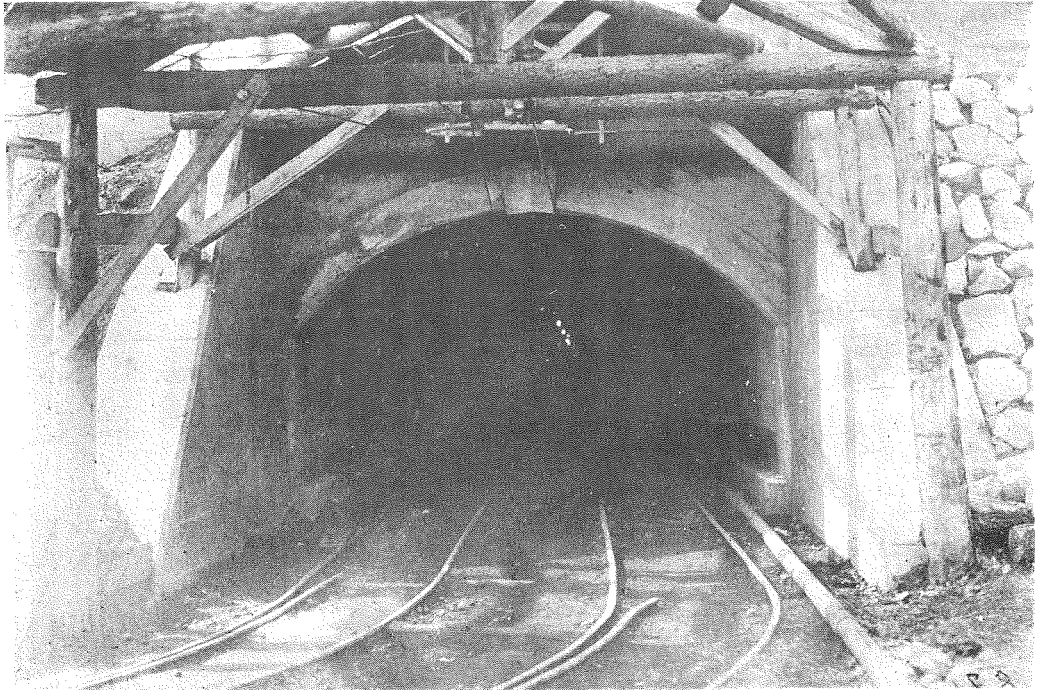
塵除金物取付を了したる取水口正面（右端は堰堤排砂門）

工事全般の設計概要及平面圖に就ては前號を参照され度い。誌上視察の順序として取水堰堤、取水口、沈砂池等の工事寫眞を前號に掲載したのであるが、其等は第1工區に屬する大規模の工事狀況である。

本號に於ては次頁より第2・3・4・5工區に屬する水路隧道工事及び、暗梁工事、及調整池工事に關する工事寫眞を紹介するものである。

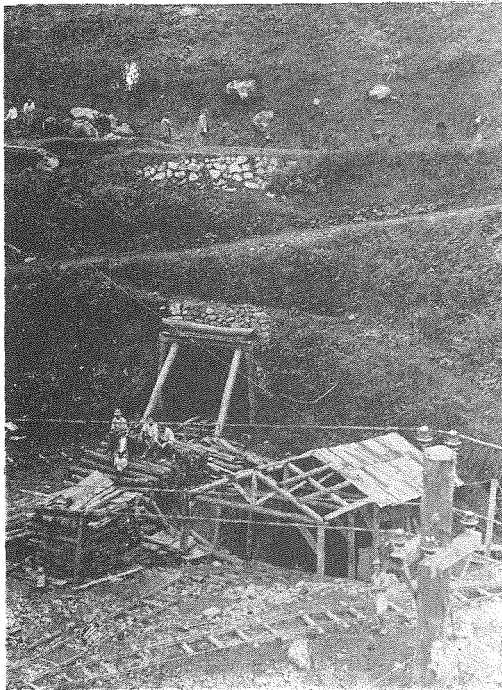
次號に於ては第6工區に屬する發電所及び電機設備諸構造物に就て掲載の豫定である。

（編者）



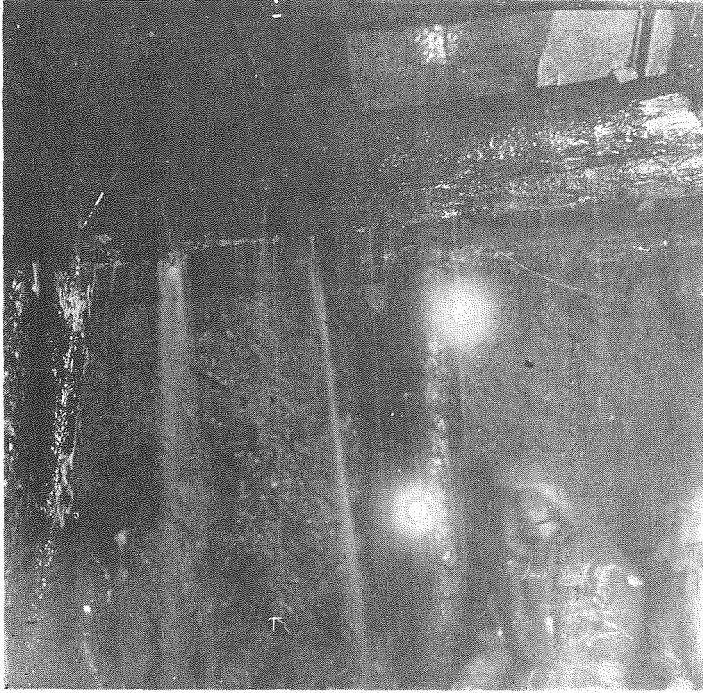
17. 第2工區、白鳥第3横坑入口(12.6.18)

本横坑は国道拾號線の下部にあり、入口地質軟弱のため混凝土を捲立補強す。



18. 第2工區、平瀧横坑の上部に設くる混凝土作業坑(12.6.18)

中央は其内部に混凝土混合機を設置する横坑にして、其上部は砂、砂利貯藏所。混凝土作業横坑の上部に労働者の作業せる個所は、鈹鐵により途中卸しに依る砂利貯藏所にして(鈹鐵は其上部に一直線に白く見ゆるヶ所)、砂、砂利は堅坑により此作業横坑内に設置する混凝土混合機内に供給せらる。



19. 第2工區、川手線第
5號隧道上口導坑に於
ける湧水狀況

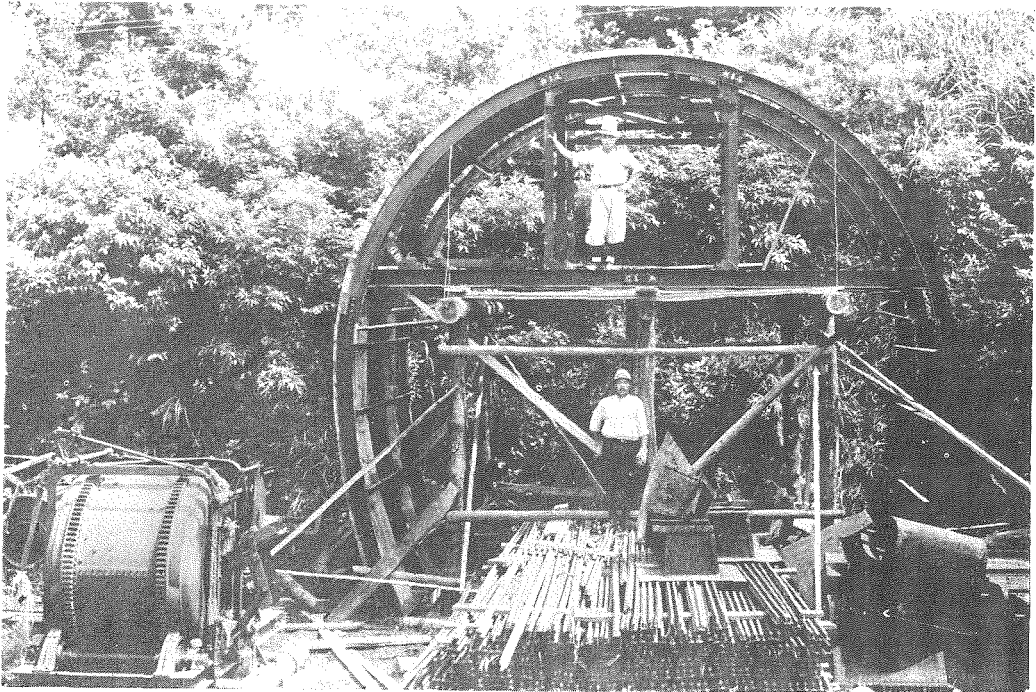
(12.6.18)

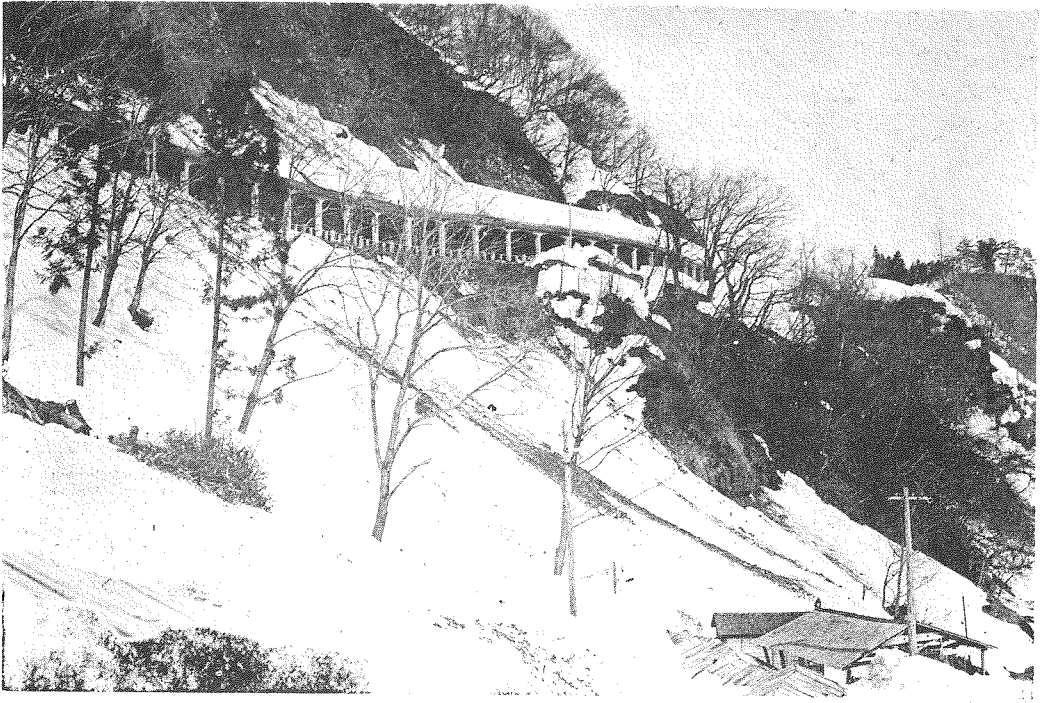
平瀧横坑より417尺の
地點にして作業困難を
極む。

20. 第2工區、隧道用鐵
製型枠假組立

(12.6.8)

幕板長10尺、幅4寸8
分5厘、厚1寸2分、
上木長5尺、幅3寸7
分5厘、厚2寸5分、
傍のミキサーは14才練。



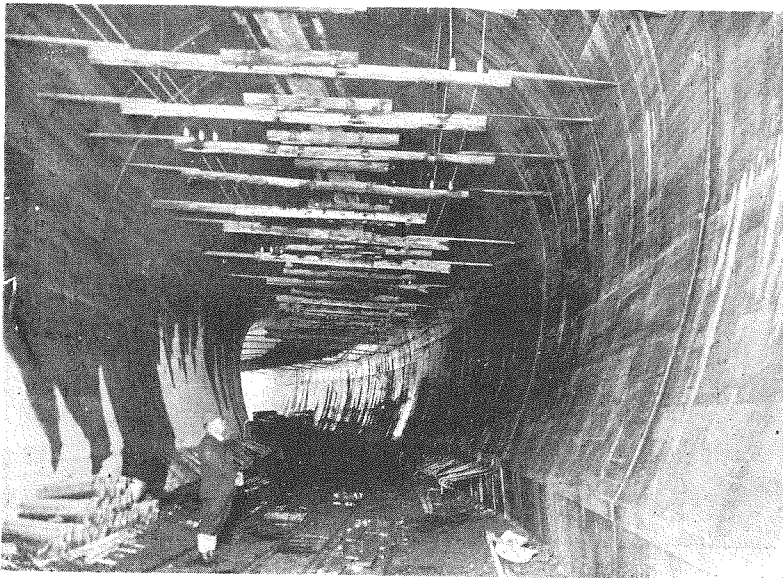


21. 第2工區、白鳥第3横坑口附近(13.3.11)

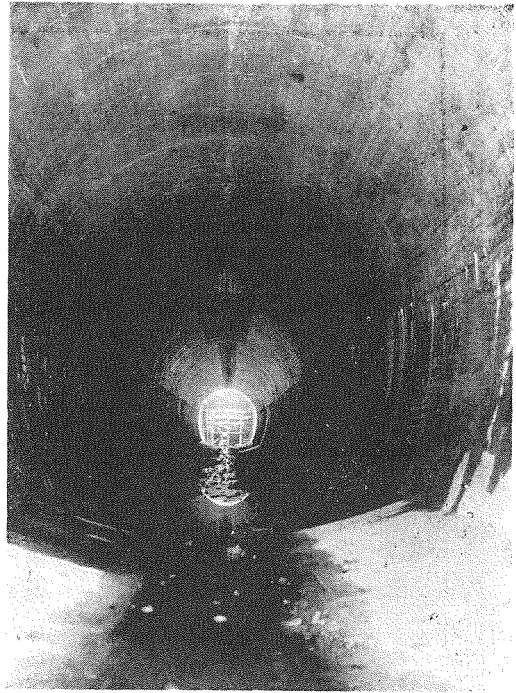
右下部に在る建物は横坑口に續くスノーセットにして、掘鑿土はスノーセット内を捲揚げられ、土捨場に搬出せらる。上方に見ゆるは國道10號線樽板スノーセットなり。

22. 第3工區、川手隧道(14.3.12)

川手第8號上口100間半徑の曲線部。



23. 第3工區、羽倉暗梁(14. 3 .12)
羽倉横坑より山手暗渠側(白線ヶ所)
を望む。



24. 第3工區、青倉横坑入口(12. 2 .23)

